



平成 23 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 K F E J A P A N株式会社
代表者名 代表取締役社長 三島 一祥
(コード番号：3061 名証セントレックス)
問合せ先 総務部長 井上 和明
(T E L 045-474-1259)

業績予想と実績との差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成 23 年 6 月 7 日に公表いたしました平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じるとともに、平成 24 年 3 月期第 2 四半期において下記の通り特別損失を計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想と実績との差異

(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,350	百万円 —	百万円 19	百万円 19	円銭 758.00
今回実績 (B)	2,845	22	8	△14	△570.59
増減額 (B - A)	△505	—	△11	△33	
増減率 (%)	△15.0	—	△57.9	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	3,351	△43	△89	△102	△4,421.61

2. 差異の理由

平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の売上高は、東日本大震災の影響により当初は減少いたしましたが、サプライチェーンの立て直しとともに回復基調となっております。しかしながら、震災当初の落ち込みを吸収できず、業績予想を 505 百万円下回り 2,845 百万円となる見込みです。

また利益面では、材料原価の低減がコスト面では寄与したものの、上記の売上高の減少がコストを吸収できず、結果的には業績予想を経常利益では 11 百万円、四半期純利益では 33 百万円下回り、経常利益 8 百万円、四半期純損失 14 百万円となる見込みです。

なお、通期の業績予想に変更はありません。

3. 特別損失の計上について

当社の子会社である **KFE HONG KONG CO.,LIMITED** が保有する未上場会社株式の投資有価証券評価損として、14 百万円の特別損失を計上しております。

以 上